

「東大寺の歴史と美術」 展示品目録

期間：令和8年10月11日（日）～ 12月23日（水）

※指定の●は国宝、◎は重要文化財を示します。
目録の掲載順と展示の順番は必ずしも一致しません。

奈良時代の東大寺

指定	作品名称	員数	材質技法	時代
●	金銅八角燈籠火袋羽目板（鉋子）	1面	銅造鍍金	奈良時代（8世紀）
●	誕生釈迦仏立像および灌仏盤	一具	銅造鍍金	奈良時代（8世紀）
◎	東大寺金堂鎮壇具	一具		奈良時代（8世紀）
	金銀荘大刀 その1（陽剣）			
	金銀荘大刀 その2（陰剣）			
	水晶玉類			
	琥珀玉類			
	ガラス玉類			
	銀製鍍金蟬形鏤子・宝相華透彫座金			
	瑞花六花鏡			
	狩獵文小壺			
◎	伎楽面		木造彩色	奈良時代（8世紀）
	力士	1面		
	太孤父	1面		
	酔胡従	1面		
◎	西大門勅額	1面	木造彩色	奈良時代（8世紀）／梵釈四天王金剛力士像は鎌倉時代（13世紀）

東大寺の彫像

指定	作品名称	員数	材質技法	時代
◎	千手観音立像	1軀	木造彩色	平安時代（9世紀）
●	日光菩薩立像	1軀	塑造彩色	奈良時代（8世紀）
●	月光菩薩立像	1軀	塑造彩色	奈良時代（8世紀）
◎	持国天立像	1軀	木造彩色	平安時代（12世紀）
◎	多聞天立像	1軀	木造彩色	平安時代（12世紀）
	蓮華	1個	木造彩色	奈良時代（8世紀）
◎	弁才天立像	1軀	塑造彩色	奈良時代（8世紀）
◎	吉祥天立像	1軀	塑造彩色	奈良時代（8世紀）

東大寺の考古学

指定	作品名称	員数	材質技法	時代
	法華堂文字瓦	4個		奈良～平安時代（8～9世紀）
	土器（法華堂付近出土）			奈良時代（8世紀）
	整地層出土土器	土師器2個、須恵器5個		
	礫面出土土器	土師器3個、須恵器3個		
	法華堂正面礫面出土土器	土師器8個、須恵器4個		
	東大寺式軒丸瓦（戒壇院周辺出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	興福寺式軒丸瓦・軒平瓦（東大寺境内出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	大安寺式軒丸瓦・軒平瓦（東大寺境内出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	三彩軒丸瓦（法華堂周辺出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	三彩軒平瓦（二月堂仏餉屋下層出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	二彩水波文埴片（二月堂仏餉屋下層出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	軒丸瓦・軒平瓦（二月堂仏餉屋下層出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	葡萄唐草文短頸壺（天地院跡出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	軒丸瓦（天地院跡出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	軒丸瓦・軒平瓦（東大寺丸山西遺跡出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	軒丸瓦（戒壇院周辺出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	東大寺式軒丸瓦・軒平瓦（東大寺境内出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	風鐸片（東塔院出土）	1片	銅製鍍金	奈良時代（8世紀）
	斗拱未成品（西塔院出土）	1個		奈良時代（8世紀）
	墨書土器（二月堂仏餉屋出土）	3個		奈良～平安時代（8～9世紀）
	溶解炉片（戒壇院周辺出土）	3個		奈良時代（8世紀）
	大仏鑄造銅滓片（大仏殿西廻廊隣接地出土）	2個		奈良時代（8世紀）
	木簡（戒壇院周辺出土） 複製品 [奈良県立橿原考古学研究所蔵]	4枚		原品：奈良時代（8世紀）

開館15周年記念リレー展示『八宗兼学の寺』第8弾「東大寺の浄土信仰」

令和8年10月11日（日）～ 12月23日（水）

第1章 重源上人ゆかりの阿弥陀信仰

指定 作品名称	展示期間		員数	材質技法	時代
	10/11 11/16	11/17 12/23			
阿弥陀如来坐像両手	■	■	1対	木造 漆箔	平安～鎌倉時代（12世紀）
◎ 五劫思惟阿弥陀如来坐像（勸進所阿弥陀堂）	■	■	1軀	木造 漆箔	鎌倉時代（12～13世紀）
◎ 阿弥陀如来立像（俊乗堂）	■	■	1軀	木造 金泥 截金	鎌倉時代・建仁3年（1203）
◎ 阿弥陀如来坐像（四月堂）	■	■	1軀	木造 漆箔	鎌倉時代（12～13世紀）

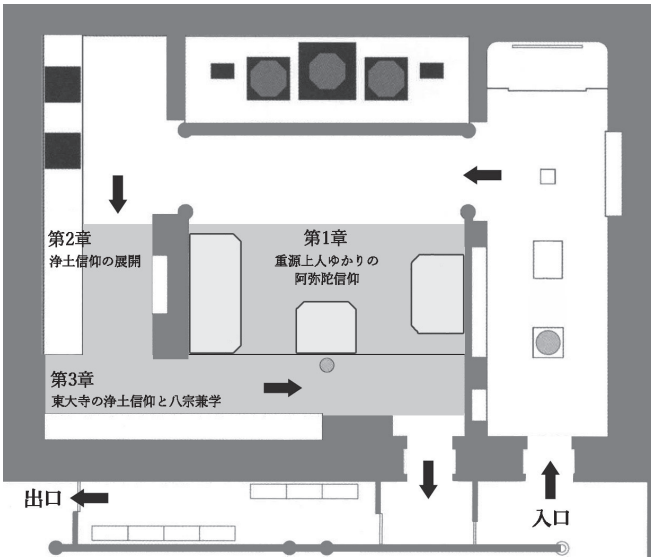
第2章 浄土信仰の展開

指定 作品名称	展示期間		員数	材質技法	時代
	10/11 11/16	11/17 12/23			
◎ 阿弥陀悔過料資財帳	巻替え	巻替え	1巻	紙本墨書	奈良時代（8世紀）
◎ 仏説観無量寿経（東大寺聖教のうち）	■		1巻	紙本墨書	鎌倉時代（13世紀）
◎ 新修浄土往生伝巻下	■		1帖	紙本墨書	平安時代・保元3年（1158）
◎ 仏説阿弥陀経義疏并序（東大寺聖教のうち）	■		1帖	紙本墨書	鎌倉時代（13世紀）
◎ 顕無辺仏土功德経		■	1巻	紙本墨書	奈良時代（8世紀）
◎ 安養知足相对抄（弥勒如来感應抄草第二のうち）		■	1冊	紙本墨書	鎌倉時代・天福元年（1233）
◎ 安養抄第一～七（東大寺聖教のうち）		■	7帖	紙本墨書	平安時代（12世紀）
南無阿弥陀仏作善集（影写本）	■		1冊	紙本墨書	明治41年（1908）影写
興福寺奏状		■	1冊	紙本墨書	江戸時代・天保9年（1838）

第3章 東大寺の浄土信仰と八宗兼学

指定 作品名称	展示期間		員数	材質技法	時代
	10/11 11/16	11/17 12/23			
往生拾因	頁替え	頁替え	1冊	紙本墨刷	江戸時代・万治3年（1660）
決定往生集	頁替え	頁替え	1冊	紙本墨刷	江戸時代・元禄9年（1696）
◎ 宥俊訴状案（東大寺文書のうち）	■		1通	紙本墨書	江戸時代・慶長15年（1610）
東大寺五劫面仏縁起	■		1巻	紙本墨書	江戸時代・天和3年（1683）
新造屋阿弥陀安置由来		■	1冊	紙本墨書	室町時代（16世紀）
東大寺八幡宮新造屋本尊阿弥陀如来縁起草稿		■	1点	紙本墨書	江戸時代（17～19世紀）
東大寺縁起絵詞	■		1冊	紙本墨書	室町時代（16世紀）
東大寺雑集録 第八	■		1冊	紙本墨書	江戸時代（17～18世紀）
東大寺六宗未決義		■	1冊	紙本墨書	江戸時代・享保19年（1734）
本願聖靈勤行表白（三国伝灯記）		■	1冊	紙本墨書	南北朝～室町時代（14～15世紀）
円照上人像	■		1幅	紙本著色	江戸時代・宝永3年（1706）
凝然大徳像		■	1面	絹本著色	鎌倉時代（14世紀）
◎ 戒壇院定置（東大寺文書のうち）		■	1幅	紙本墨書	鎌倉時代・正和5年（1316）
◎ 戒壇院定置案（東大寺文書のうち）	■		1巻	紙本墨書	室町時代・長享元年（1487）

会場案内図



東大寺の歴史と美術

常設展示

大仏開眼会の際に用いられた伎楽面や法華堂に伝来した日光・月光菩薩像などの長い歴史の中で伝えられた多くの寺宝を展示

開館15周年記念リレー展示 八宗兼学の寺

第8弾 東大寺の浄土信仰

東大寺で修学されていた各宗派を順番に特集するリレー展示の第8弾。最終回は八宗の番外として、東大寺における浄土信仰の歴史をご紹介します。